

インシデントレスポンスチーム

潜在的なセキュリティインシデントについて現場に警告を発することがどれほど大変なことかを私たちは知っています。Varonis がお手伝いしましょう。

Varonis インシデントレスポンスチームは、

**Varonis 製品のアラートが報告したインシデントへの対応を支援するために
Varonis 社内にいるサイバーセキュリティ分析担当者のグループです。**



製品ユーザーと
製品試用中のお客様が
無償でご利用可能



ほとんどのケースは、
セキュリティ分析担当者が
24 時間以内に確認



グローバルに分散した
20 名以上の専門家から
構成されたチーム

IR チームはどんな支援をしてくれるのですか？



フォレンジック分析



食い止め、駆除、回復



将来の検出と対応の改善のための推奨事項の作成

IR チームはどんな攻撃の種類に対応できるのですか？



ブルートフォース攻撃とアカウント侵害



APT 侵入、マルウェア、ランサムウェア



内部者脅威、疑わしいデータアクセス、持ち出し

Varonis IR チームに支援を要請するにはどうすれば良いのでしょうか？

Varonis の貴社担当アカウントチームに直接連絡して IR チームからの支援を要請してください。緊急のご支援が必要な場合には、varonis.com/support から Varonis のサポートチームに連絡できます。

IR チーム のご紹介



MATT RADOLEC

セキュリティアーキテクチャ及びインシデン
トレスポンス担当

“Varonis は問題の全容を明らかにし、私たち
の問題の解消に大きな役割を果たしてくれま
した。”

Matt Radolec が率いる Varonis インシデント
レスポンスチームは、毎年、製品ユーザーと製
品試用中のお客様が受ける**数百もの新しい攻撃**
への対応のために活動しています。

ランサムウェアの阻止から不法侵入する内部者の捕獲まで、危機的状
況になる前に攻撃を特定し、調査して、止める Varonis の IR チーム
の世界的に認められた専門家集団は、世界の大手ブランドからも信頼
されています。

Varonis のセキュリティ研究チームは、各種の APT 攻撃や、Qbot、
Norman などの新しいマルウェアの発見につながる調査で認められて
います。

“Varonis のチームは型にはまった解決策を一切提示しま
せんでした—彼らは耳を傾け、メモを取り、宿題を持ち
帰り、再び戻ってきて当社の課題を実際に解決するため
に役立つ情報に基づいた提案を提示してくれました。”

お客様事例を読む: varon.is/alertwin

IR チームの活動を見る

毎週開催されるサイバー攻撃ラボのデモに参加して、主要な
攻撃手法を実際に確認し、侵害の兆候を調べ、Varonis を検
出と対応に活用する方法を学びましょう。

IR チームは毎週複数回のライブセッションを Zoom による
Web セミナー形式で開催しています。攻撃シミュレーションの後、Q&A にご参加いただけます。

時間を選ぶ: varonis.com/cyber-workshop

The screenshot shows a Windows command-line interface (Administrator: Windows PowerShell) displaying a search for specific files. The command used was "findstr /s /m \"(gdp|confidential)\" \\\hub-filer\\share\\finance\\Customers\\2020_Plan.docx". The results list several Microsoft Word documents (DOCX) containing the keywords "(gdp|confidential)". The files are located in sub-folders of "\\hub-filer\\share\\finance\\Customers". The search results also mention "File location" and "Found words". At the bottom, it says "Press enter to download the files to local directory". Below that, a table shows file details: Mode, LastWriteTime, Length, Name, and a footer with "tempfiles".